

ワソウ
ヨウジヨ
イタク

和装妖女

コッショリ妖怪
「触獣鬼」の脅威

ニクダレス



DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



和装少女の娘達が敗れ

もはや東の地はコッショリ妖怪の支配目前までせまっていた

後はお前達だけだ和装少女よ

コッショリ妖怪：触獣鬼
助兵衛な触手妖怪が大量に融合し知能を持ち鬼となった姿。
おなごの體に合わせ最も快楽を与える形状の触手を何本も生み出せる。

ククク…この町は快楽によって侵略し終えた



諦めて全てを受け入れてはどうだ？

アッ

アッ

アッ

アッ

んあッ

あッ

アッ

アッ

んあッ

んあッ

んあッ

んあッ

アッ

アッ

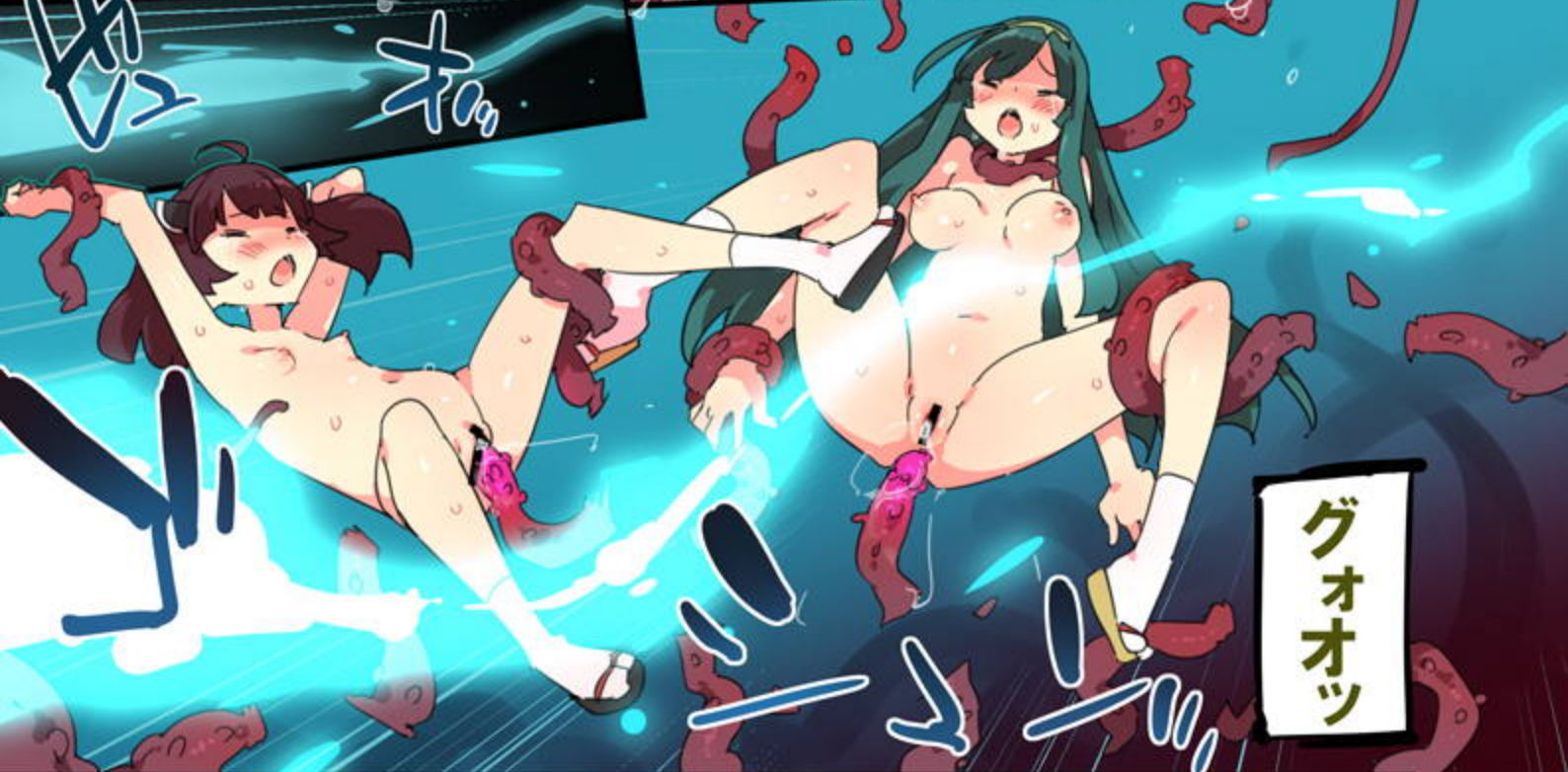


ま...ま...

ま...ま...
おわろ...な



あ...ひッ
負へ...る
もんれすかッ



グオオツ



町を穢す
コッショリ妖怪
がた
おイタは
そこまで
ですわよ

和装妖女：東北イタコ
かつて和装少女として幾度となくヨツリ妖怪を退治してきた
ずん子ときりたんのお姉にしてスゴ腕の霊術師。
ある日その能力の高さに惹かれた伝説の妖狐がその身に宿り
和装少女の霊能力に加え最強の妖力を得た。
妖狐は普段イタコの体内で眠っている。

ずんちゃんに
きりちゃん
そして
町の人々を
辱めた罪

ここで後悔させて
差し上げますわ!

東北
イタコ

和装妖女

遅くなって
ごめんなさい
ずんちゃん
きりちゃん…
後は
わたくしに任せて
休んでいて

イタコ…
姉…さま

だが…
我には
わかっておるぞ

素晴らしい
チカラだ
半妖の娘よ

クク…
ククク…

キサマの体は
半分妖怪

辺りに広がる
媚薬瘴気の
影響は人間より
遙かに大きい

本当は立って
いられぬ程
オメコが疼いて
いるのだろう

ほうれ

素直に我々と
交わらぬか

この世のモノとは
思えぬ快楽を
くれてやろうぞ

ふん
ふん

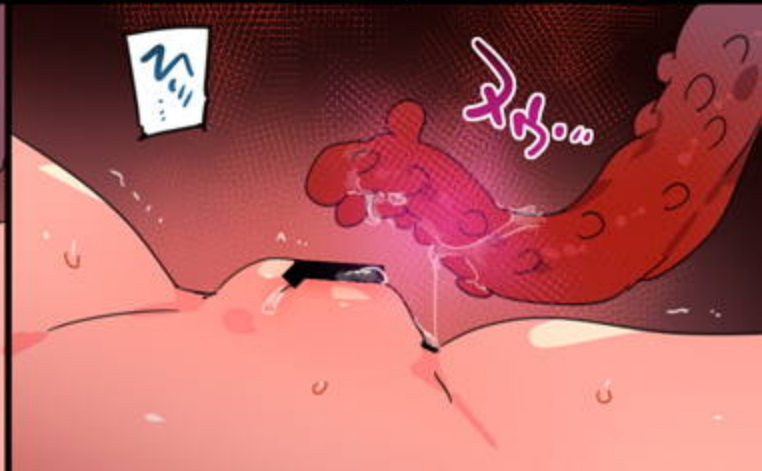
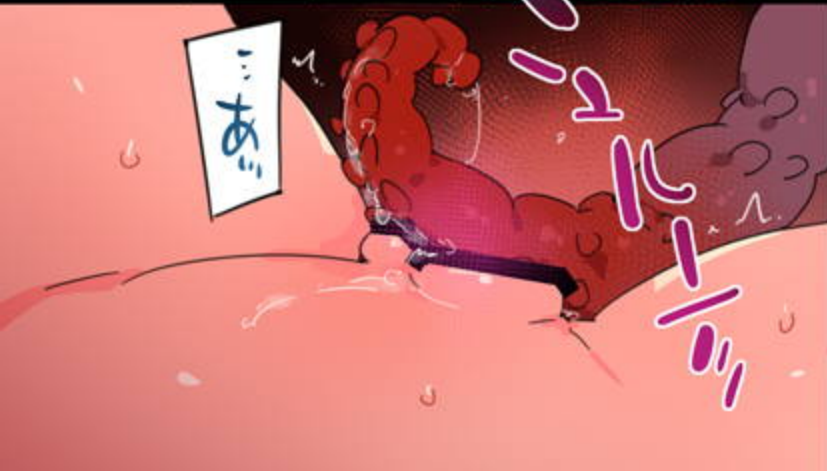
誰が…そんな
キモチ悪いモノ

これで貴方は
終わりです

滅びなさい!!

ほう

それは
どうかな?





フフ...よもや
触れるだけで
イッてしまうとは

わたくし...
こんな...

本当はコレが
欲しくて
たまらなかった
のであろう？



さあ
もっとだ

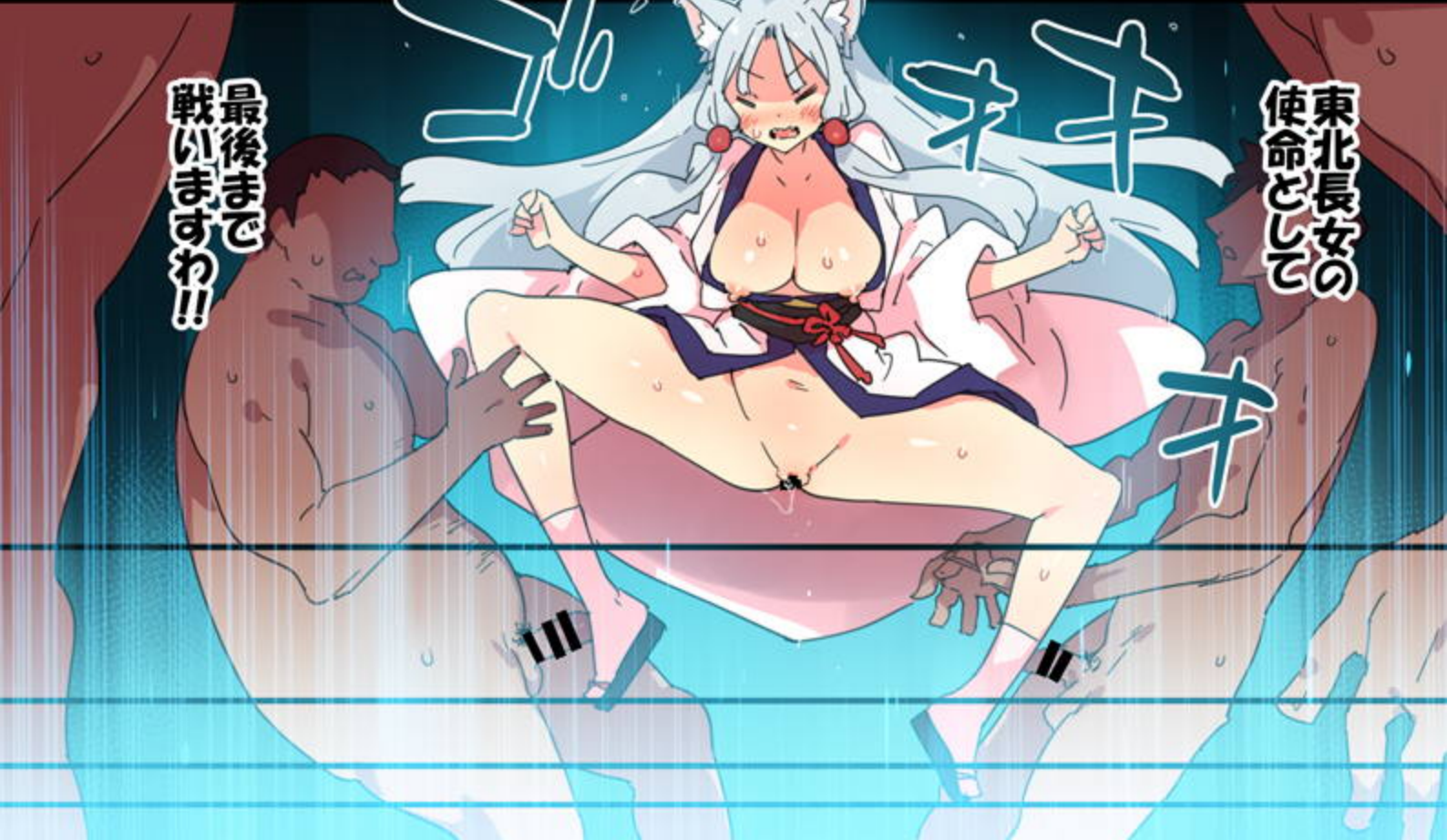
自分の
本能に従い
イキ狂うがいい

もしかして
本当に
こんなのを
求めて...？





ずんちゃん
きりちゃん
そうですわ...!
わたくしは
負けられない!!



最後まで
戦いますわ!!

東北長女の
使命として

ほう…

邪念を祓う
結界を張り
辺り一帯を
無力化したか

まさかこれほどの
霊力をもって
いたとは…

だが

その様子では
もう動くことは
できない

ヒク…

ヒク…

ヒク…

キサマの体は
半分妖怪

霊力を
消費すれば
するほど

人間側の
チカラを失い
瘴気の影響が
増幅する

あ

あ

あ

あ

あ



さあ

今度は理性を
保っていられる
かな？

半妖の娘よ

ズルン...

オ...

耐えて...
みせますわ

耐えて
わたくしが
PPPP
か

ズルン...

ズルン...ズルン...ズルン...

ズルン...

ズルン...ズルン...

ズルン...

ズルン...



少しでも
ずんちゃん
きりちゃんの
回復を...!!

わん
わん

わん
わん

い...!!

わん
わん

わん

お楽しみは
これからの
だからな!

クク...
ここで一気に
堕ちなかつたのは
褒めてやろう

わん
わん

わん
わん

わん
わん

わん
わん

わん
わん

わん
わん

わん
わん

どうだ
心地よからう

キサマの
待ち望んだモノで
掻き回されるのは

ら…誰が
こん…なの

フフ…
強がらなくとも
よい

こうしている間も
結界にチカラを
奪われ

感度が
上がつてゆくのが
手に取るように
わかるぞ





この町には初めから
味方などいかなかった
のだ

何故守る
必要がある

キサマも
本当はもつと
イキ狂いたいの
であろう？



大…丈夫

わたくしにはまだ
ずんちゃん
きりちゃんが…

こんな誘惑…
なんかに絶対
負けませんわ…



フフ…
素晴らしい
意思のかたさよ

ならば

これは
どうかな？

妖力を通じて
キサマの記憶を
見せてもらった

覚えて
おるだろうか？

数日前東の地に
訪れた変化

半妖のキサマは
その瘴気に
あてられ

高まる妖気を
抑えるため香気に
自慰し続け
事態を見過ごした

気付いた時には
すべて手遅れ
だったのだ

さあ認めよ
半妖の娘よ

ボ
キ
ン

あ

キサマは
卑しい女
なのだ

境界 10 崩壊

やっ...
く...

ん...え...



イタ……コ
姉さま……

フフ……
この女は完全に
堕ちた

もはや何も
聞こえて
おるまい

あ……
あ……
あ……

あ……
あ……
あ……

あ……
あ……
あ……

あ……
あ……
あ……

あ……
あ……
あ……

あ……
あ……
あ……

あ……
あ……
あ……

いずれ
キサマらも
こうなるのだ

あ……
あ……
あ……



クハハ...!
よいぞ

よい
メスの声だ

もっと
無様な姿を
我らに晒せ!!

さあ
トドメ
だ...

キサマらに
快楽の刻印を
刻んでやるぞ

そうさ!!

グハッ
グハッ
グハッ

あー
あー
あー

あー
あー
あー

あー
あー
あー

あー
あー
あー

あー
あー
あー

あー
あー
あー



あ
あ
あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

ククク…
お似合いだぞ
メス犬ども

この刻印は
我らの性奴隷と
なった証

無限の快楽を
楽しませてやろう

発行日: 2021-12-31
発行: Dr.VERMILION
twitter: @saqisaqiz2
pixiv: 4894

これより東の地は
我らのモノとなる

全てのオンナを
しゃぶらなすらだ

だがヨツリ妖怪は知らなかった…和装妖女イタコの半身「妖狐」のチカラを…！
和装妖女の人間側の霊力を押さえつけてしまった結果、妖力が高まりついに妖狐が目覚めてしまったのだ…！
目覚めた妖狐はなんとなくヨツリ妖怪を全滅させてしまった…！こうして東の地には平和が訪れたのであった…！
めでたしめでたし…！

An anime-style illustration featuring a woman with large, prominent breasts and a crab. The woman has long, flowing white hair and is wearing a dark blue garment with a red sash. She is looking down at a large, detailed crab that is positioned in the center of the frame. The crab is brown and red, with its legs spread out. The background is a warm, reddish-orange color with some water droplets or sweat drops scattered around. The overall style is highly detailed and sensual.

和装妖女ITAKO

2021.12.31 Dr.VERMILION